



# にじいろ

だいごう 第5号  
れいわねん がつとう かほっこう 令和5年3月10日発行  
ぶんせき しえんぶ 文責 キャリア支援部

き がつ むか ねん なが はや おどろ こんねんど せいげん おお  
気がつけば3月を迎え、1年の流れの早さに驚いています。今年度も制限されることが多く、いく  
つかの計画が中止されたり、縮小されたりすることもありましたが、そのような中でも子どもたちは  
さまざま かつどう とく がんばり いろいろな活動に取り組み頑張っていました。今回は1月以降の学習や研修の様子をお伝えします。

## ☆ せいそうしゅうかん 清掃週間 ☆

しょうがくぶ 小学部

～ きれいな学校にしよう! ～

しょうがくぶ 小学部では「きれいな学校にしよう!」をテーマに、1学期と3学期に取り組みました。教室だけでなく、廊下や土間、日頃お世話になっているトイレ、そして窓拭きなど初めての掃除にもチャレンジ!

「清掃」という言葉に初めて出会う児童も今回2回目ということで、雑巾がけがとても上手になっていました。窓拭きは高等部より道具をお借りして行いました。初めて見る道具にどのように使うのか興味津々で、自分の順番が待ち遠しいといった感じでした。きれいにしたところを見て「きれいになったわ。」「ピカピカ。」「レオマンぞくのズレたたばこ」



高等部から、窓掃除の道具を借り、校内の窓や東方中学校の玄関等、グループに分かれて掃除をしました。3年生がリーダーとなり、後輩に道具の使い方を優しく教えてくれました。スクイージーやモンsoonという窓掃除専用の道具を、慣れないながらも一生懸命に使うことができました。日頃できない場所の掃除をすることができ、窓がピカピカになりました。東方中学校の先生方からも感謝されました。自分から仕事を見つけて動いたり、「次は何をしたらよいですか?」と聞いたりできるようになっています。

休日は、ご家庭の掃除にもぜひ取り組ませて下さいね( ^\_ ^ ) ♪



☆ 高等部 チャレンジ検定に挑戦しました! ☆

(火)にチャレンジ検定が行われました。チャレンジ検定は宮崎県特別支援学校教育・充実支援等の充実事業として位置づけられていた検定です。今年度は、小林こもす支援学校独自の検定として事務サービス部門(上司の指示を受けて封筒の発送仕分け作業)を行い、高等部の3名の生徒が技能検定に挑戦しました。

生徒は、この日を目標に検定に向けての練習を一生懸命頑張ってきました。当日は緊張した様子の生徒たちでしたが、練習の成果を発揮し、見事目標とした認定証を受け取ることができました。日々の挨拶や礼儀、作業がしっかりできていたからこそ取得できた認定証でした!おめでとうございます!







接客業務

## ☆ 高等部 先輩たちが自立して生活していることも知りました！ ☆

高等部1年生が、社会福祉法人 燦燦会「グループホーム 虹」を見学しました。グループホームの概要を説明していただきました。その後、事前に学習した中で、疑問に思ったことなどについて質問をしました。先輩達が、それぞれの生活スペース(個室)で生活していることがイメージできたのではないかと思います。



トイレも  
ついている  
きれいな  
個室でした。



事前に学習  
した内容につ  
いて質問をし  
ました。

## ☆ 高等部2年生も進路選択するための実習を開始！ ☆

高等部2年生6名が、2月20日～3月3日の期間で個別実習に取り組みました。4月からは3年生となり、自分たちの進むべき道を決定しなければならない時期となりました。卒業後の生活の場を考えると、親元を離れ「グループホーム」を体験しながら実習に取り組んだ生徒もいます。



【サポート友喜たかはる】

会社等から注文を受けたお弁当の補助作業に取り組んでいます。



【あじさいの里】

ゴルフクラブを入れる箱の製函作業に取り組んでいます。



【リノラ未来】

生活訓練事業の中でレクリエーション等に取り組んでいます。



【SUMOMO】

パン作りの補助作業に取り組んでいます。



【スマイルハウス】

バリ取りの作業に取り組んでいます。



【ふれあいの里】

森永記念館の環境整備に取り組んでいます。

☆ 小林こすもす支援学校 進路先一覧 ☆

～ 高等部3年生（3名） ～

業種・サービスの種類		事業所名
一般就労	飲食業	株式会社田所商事 就業場所：モスバーガー日南店
	建設業	株式会社大本組 就業場所：コルディアーレ農園都城
就労継続支援B型事業		カムラック宮崎

第1波から第7波までの3年間、新型コロナウイルス感染拡大のため、キャリア支援部が主催する児童生徒の行事、保護者の勉強会等ほぼすべてが中止となり、十分な情報提供ができませんでした。令和5年度からは、これらの反省を受け、工夫をしながら行事等を実施していきたいと考えています。今回が、本年度最後の支援便り「にじいろ」となります。1年間ありがとうございました。